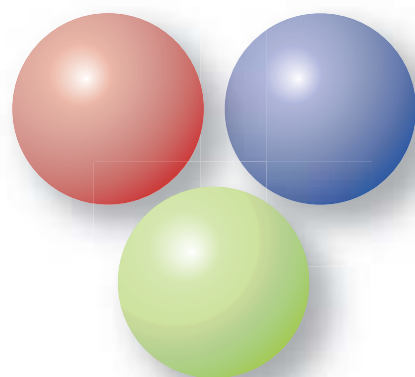


2003年度 統計関連学会 連合大会 プログラム

応用統計学会
2003年度年次大会

日本計量生物学会
2003年度年次大会

日本統計学会
2003年度第71回大会



2003年9月2日(火)～5日(金)

名城大学 天白キャンパス

協賛： 日本行動計量学会 日本計算機統計学会 日本分類学会

2003 年度 統計関連学会 連合大会

主催

応用統計学会，日本計量生物学会，日本統計学会

協賛：日本行動計量学会，日本計算機統計学会，日本分類学会

1. 大会会場

名城大学 天白キャンパス（裏表紙 案内図参照）

〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜口 1-501

電話 052-832-1151（代）

（大会受付は共通講義棟 1 階）

2. 大会日程

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ・チュートリアルセミナー | 9月2日（火）13:30 – 16:30 |
| ・市民講演会 | 9月2日（火）17:00 – 19:00 |
| ・研究報告会 | 9月3日（水）8:50 – 19:40 |
| | 9月4日（木）8:50 – 17:30 |
| | 9月5日（金）8:50 – 17:30 |
| ・懇親会（日本行動計量学会と合同） | 9月4日（木）18:00 – 20:00 |

3. 大会参加費

参加費はすべて大会当日受付にてお支払いください。

- (a) チュートリアルセミナー（含資料代）：会員・学生 2,000 円，非会員 4,000 円
- (b) 市民講演会：無料
- (c) 研究報告会（含報告集代）：会員 3,000 円，学生 1,000 円，非会員 10,000 円
- (d) 懇親会：5,000 円

（注）上記における「会員」は応用統計学会，日本計量生物学会，日本統計学会のいずれかの会員，もしくは協賛学会の会員を指します。「学生」は会員，非会員を問いません。

4. セッション案内

(1) 特別講演

- ・ 特別講演-1 9月3日(水) 10:20 – 12:00 (A会場)
John B. Copas (Univ. Warwick) Model Uncertainty and Incomplete Data
討論者：佐藤俊哉(京大・医), 岩崎 学(成蹊大・工)
オーガナイザー・座長：江口真透(統計数理研)
- ・ 特別講演-2 (Adaptive Group Sequential Design) 9月3日(水) 13:10 – 14:50 (A会場)
W. Lemacher (Universität zu Köln) Theoretical Part of Adaptive Group Sequential Design
R. Eisebitt (ClinResearch GmbH, Köln) Practical Issues with Software Demonstration
オーガナイザー・座長：丹後俊郎(国立保健医療科学院)
- ・ 特別講演-3 9月4日(木) 13:10 – 14:50 (A会場)
藤越康祝(広島大・理) 多変量解析へのチャレンジ：現状と展望
オーガナイザー・座長：国友直人(東大・経済)

(2) 企画セッション(セッション名とオーガナイザー)

- ・ シグモイド型用量反応関連の問題 9月3日(水) 15:00 – 17:30 (A会場)
高橋行雄(中外製薬)
- ・ DNA アレイデータ解析に関する統計的諸問題 9月3日(水) 15:00 – 17:50 (B会場)
樋口知之(統計数理研) 井元清哉(東大・医科研)
- ・ MCMC を利用した応用計量分析 9月3日(水) 15:00 – 17:30 (C会場)
和合 肇(名大・経済)
- ・ ネットベースの統計環境の利用と応用 9月3日(水) 15:00 – 17:30 (D会場)
森 裕一(岡山理大・総合情報)
- ・ 統計教育(統計教育の問題点と他組織との連携) 9月3日(水) 15:00 – 17:00 (E会場)
村上征勝(統計数理研), 渡辺美智子(東洋大・経済)
- ・ 高次元データ解析の理論と応用 (1), (2) 9月3日(水) 13:10 – 16:40 (F会場)
若木宏文(広島大・理)
- ・ SNP データの解析における統計的諸問題 9月4日(木) 10:20 – 12:00 (A会場)
松浦正明(癌研・ゲノムセンター), 江口真透(統計数理研)
- ・ 多重比較法研究の最近の動向 9月4日(木) 15:00 – 17:30 (A会場)
広津千尋(明星大・理工), 鎌倉稔成(中央大・理工)
- ・ QOL 測定尺度研究部会の最終討論 9月4日(木) 15:00 – 17:30 (B会場)
丸山久美子(聖学院大・人文)
- ・ 統計学とマーケティング 9月4日(木) 15:00 – 17:30 (C会場)
照井伸彦(東北大・経済)
- ・ 統計学と保険 9月4日(木) 15:00 – 17:30 (D会場)

大森裕浩（東大・経済）, 国友直人（東大・経済）

・データとその属性情報の記述 9月4日（木）15:00 – 17:40（E会場）

柴田里程（慶應大・理工）

(3) コンペティション 9月3日（水）8:50 – 10:10, 12:10 – 13:10, 17:40 – 19:40

9月4日（木）8:50 – 10:10

9月5日（金）8:50 – 10:10, 12:10 – 13:10, 17:10 – 17:30（授賞式）

研究歴の浅い会員のセッションです．原則としてすべてのセッションに出席した連合大会参加者が審査員となります．多くの方々が審査員としてセッションに参加していただけることを期待します．最優秀発表賞 1 名および優秀発表賞 2 名を選出し，大会最終日に授賞式を行ないます．

5. チュートリアルセミナー 9月2日（火）13:30 – 16:30（A, B会場）

（下記の2テーマを並行開催）

テーマ1（B会場）: 官庁統計の理論と実際

オーガナイザー：美添泰人（青山学院大・経済）

講師と演題：

美添泰人（青山学院大・経済）官庁統計の位置づけと課題

加納 悟（一橋大・経済研）官庁統計に関する理論的話題

川崎 茂・高見 朗・會田雅人（総務省）国勢調査及び家計調査の精度と
利用上の留意点

田辺孝二（経済産業省）企業活動に関する統計の課題と新たな集計事例

テーマ2（A会場）: 実験研究および観察研究における偏りの調整

オーガナイザー：岩崎 学（成蹊大・工）・渡邊裕之（万有製薬）

講師と演題：

岩崎 学（成蹊大・工）共分散分析と処置前後データの解析

山岡和枝（国立保健医療科学院）ロジスティック回帰分析を用いたデータの解析

松山 裕（東大・医）Propensity score を用いた交絡調整

6. 市民講演会 9月2日（火）17:00 – 19:00（A会場）

テーマ：教育と統計

オーガナイザー：岩崎 学（成蹊大・工）

講師と演題：

吉村 功（東京理大・工）データを見る目を養う統計教育

馬場国博（慶應義塾湘南藤沢中高等部）データサイエンス教育 12 年間の成果

林 篤裕（大学入試センター）入試データの活用方法 ～データの現場から～

7. ソフトウェア展示セッション 9月4日(木) 10:20 – 12:00

(日本行動計量学会との共催)

テーマ：統計ソフトウェアの近未来

株式会社数理システム，エス・ピー・エス・エス株式会社，

日本電子計算株式会社，SAS Institute Japan 株式会社，統計数理研究所

8. 懇親会(日本行動計量学会と合同) 9月4日(木) 18:00 – 20:00

会場：名城大学タワー75，15階レセプションホール

会費：5,000円(大会当日受付にてお支払いください)

9. 備考

(1) 9月3日(水)から9月5日(金)にかけて，同じ名城大学天白キャンパスにおいて日本行動計量学会大会が開催されます．連合3学会いずれかの会員はこの大会にも行動計量学会員と同じ参加費で参加できます．

(2) 9月4日(木)の昼休みに日本統計学会総会が開かれます．

(3) 9月4日(木)の懇親会の前に写真撮影を行いません．撮影場所などの詳細は大会時にお知らせいたします．

(4) チュートリアルセミナーおよび研究報告会開催中，保育室が利用できます．利用を希望される方は連合大会ホームページ

<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/html/staff/nemoto/gakkai/>

をご覧ください．

*大会で講演される方へ

(1) 講演時間

一般講演およびコンペティションは質疑応答を入れて20分です．企画セッションでの講演時間はセッションごとに異なります．

(2) 使用機器

各講演会場とも，資料表示装置(OHC, Over Head Camera)および液晶プロジェクタが使用できます．OHCでは通常用の紙およびトランスペアレンシーフィルムが使えますが，通常の紙のほうが写りがいいようです．なお，液晶プロジェクタに接続するパソコンは各自ご用意ください．

A 会場(101) B 会場(202) C会場(301) D 会場(404) E 会場(501) F 会場(502) その他

9月2日	13:30	16:30	(チュートリアル)実験研究および観察研究における偏りの調整	(チュートリアル)官庁統計の理論と実務							
	17:00	19:00	(市民講演会)教育と統計								

9月3日	8:50	10:10	コンペティション(1) (特)JIB Copas	Cox比例ハザードモデルとその周辺 昼休み	経済時系列 昼休み	官庁統計 昼休み	教育 昼休み	多変量 昼休み
	10:20	12:00	コンペティション(2) (特)W.Lehmacher and R. Eisebitt	近 似	計量経済	回 帰	バーチャル統計学部の構想	(企)高次元データ解析の理論と応用(1)
	13:10	14:50	(企)DNAアレイデータ解析に関する統計的問題	(企)MCMCを利用した応用計量分析		(企)ネットベースの統計環境の利用と応用	(企)統計教育	(企)高次元データ解析の理論と応用(2)
	15:00	17:30	コンペティション(3)					
	17:40	19:40						

9月4日	8:50	10:10	コンペティション(4) (企)SNPデータの解析における統計的問題	臨床試験 昼休み	金 融 昼休み	マイクロデータ 昼休み	漸近論とその周辺 昼休み	ソフトウェア展示(40分)
	10:20	12:00	日本統計学会総会 (特)藤越康祝	医学生物学における検定	経済・経営データ解析	推定論	学習とデータ解析	
	12:10	13:10		(企)OOL測定尺度研究部会の最終討論	(企)統計学とマーケティング	(企)統計学と保険	(企)データとその属性情報の記述	
	13:10	14:50						
	15:00	17:30	(企)多重比較法研究の最近の動向					
	17:40	17:50						
	18:00	20:00						

9月5日	8:50	10:10	コンペティション(5) 医学データの統計モデル	定常時系列 昼休み	消費と家計の統計分析 昼休み	確率モデル 昼休み	主成分とクラスター 昼休み	決定理論 昼休み
	10:20	12:00	コンペティション(6) ゲノム・遺伝子解析	時系列モデル	マクロ経済と企業の統計分析 統計調査	統計モデル	判 別	分布論
	12:10	13:10					空間データ	検定論
	13:10	17:00	閉会式(表彰式)					
	17:10	17:30						

(企)は企画セッション、(特)は特別講演

連合大会記念撮影
懇親会(大学タワー7F)

9月3日(水) 朝の部

A 会場 コンペティション(1)

8:50 ~ 10:10

座長: 佐藤 義治(北大・工学部)

コンペティション実施要領の説明: コンペティション担当企画委員 柴田 里程

- 1 松井 宗也* 東大・経済研・院 経験特性関数を用いたコーシー分布の Goodness-of-Fit Test
竹村 彰通 東大・情報理工
- 2 来嶋 秀治* 東大・情報理工・院 2行分割表の多項式時間 Perfect Sampling
松井 知己 東大・情報理工
- 3 松下 幸敏* 東大・経済・院 有限標本における経験尤度法と GMM 法の性質について
- 4 寒水 孝司* 東京理大・工・院 患者調査の標本設計における層化法の検討
浜田 知久馬 東京理大・工
吉村 功 東京理大・工

9月3日(水) 午前の部

A 会場 特別講演

10:20 ~ 12:00

オーガナイザー: 江口 真透(統計数理研)
座長: 江口 真透(統計数理研)

John Copas* University of Warwick, Department of Statistics
Model Uncertainty and Incomplete Data

指定討論者: 佐藤 俊哉(京大・医)
岩崎 学(成蹊大・工)

B 会場 Cox 比例ハザードモデルとその周辺

10:20 ~ 12:00

座長: 西川 正子(アベンティス・生物統計)

- | | | | |
|---|---------|------------|--|
| 1 | 本田 敏雄* | 筑波大・社会科学 | Additive models in proportional hazards regression |
| 2 | 辻谷 将明* | 大阪電通大・総合情報 | 時間依存型共変量を伴う生存データの解析 |
| | 左近 賢人 | 阪大・医 | |
| 3 | 成 祉旻* | 岡山大・自然科学・院 | Cox の比例ハザードモデルに対する複数観測値診断の一方法 |
| | 田中 豊 | 岡山大・自然科学 | |
| 4 | 中 牧子* | 東大・医・院 | 再発疾患の臨床試験における治療効果推定方法の検討 |
| | 大橋 靖雄 | 東大・医 | |
| 5 | 水野 佐智子* | 東大・医・院 | Gaussian Frailty Models における推定バイアスの検討 |
| | 松山 裕 | 東大・医 | |
| | 手良向 聡 | 京大・医 | |
| | 坂本 純一 | 京大・医 | |
| | 大橋 靖雄 | 東大・医 | |

C 会場 経済時系列

10:20 ~ 12:00

座 長： 山本 拓（一橋大・経済）

- | | | | |
|---|--------|---------|--|
| 1 | 矢島 美寛* | 東大・経済 | 多変量時系列におけるノンパラメトリックおよびセミパラメトリック検定について |
| | 松田 安昌 | 新潟大学・経済 | |
| 2 | 塩浜 敬之* | 一橋大・経済研 | Asymptotic estimation theory for change-point problems in time series regression |
| 3 | 瀧本 太郎* | 東北大・経済 | A simultaneous Whittle likelihood-ratio test for the cointegration rank |
| | 細谷 雄三 | 東北大・経済 | |
| 4 | 寺坂 崇宏* | 小樽商大・商 | Box-Cox 変換を伴う多変量時系列モデルの統計的推測と経済データへの応用 |
| | 細谷 雄三 | 東北大・経済 | |
| 5 | 高岡 慎* | 東大・経済・院 | 季節性を含むデータの時系列モデルと予測について |

D 会場 官庁統計

10:20 ~ 12:00

座 長： 松田 芳郎（東京国際大・経済）

- | | | | |
|---|----------------|-----------------|--------------------------------------|
| 1 | ラウ シン グ
アン* | 東京国際大・経済
研・院 | 中国における科学技術の統計制度 |
| 2 | 小宮山 博* | 農林水産省・国際
協力 | 市場経済下におけるモンゴル国の農牧業統計 - 牧畜統計の精度について - |
| | 松田 芳郎 | 東京国際大・経済 | |

- | | | | |
|---|-----------------|------------------|--|
| 3 | 岡部 純一* | 岩手大学・人文社
会科学部 | インド統計評議会による統計制度批判とその検証方法 |
| 4 | 岩橋 正樹*
桑原 廣美 | 総務省統計局
総務省統計局 | 「事業所・企業DB」への被調査履歴の登録結果及び同DBを利用した重複是正措置状況 |
| 5 | 桑原 廣美* | 総務省統計局 | 「統計行政の新たな展開方向」にみる統計行政の諸課題 |

E 会場 教育

10:20 ~ 12:00

座 長： 景山 三平（広島大・教育学）

- | | | | |
|---|-------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 金藤 浩司*
隅谷 孝洋 | 統計数理研
広島大・情報メデ
ィア教育研究セン
ター | 統計科学における e-Learning のあり方についての一考察 |
| | 川崎 能典
越智 義道
佐藤 整尚 | 統計数理研
大分大学・工
統計数理研 | |
| 2 | 岩坪 秀一* | 大学入試セ | 高等学校の総合学習における確率実験の意義について |
| 3 | 田中 司朗*
大橋 靖雄 | 東大・医・院
東大・医 | 看護系大学における疫学・生物統計学の教育に関する研究 |

F 会場 多変量

10:20 ~ 12:00

座 長： 岩下 登志也（明星大・一般教育）

- | | | | |
|---|-------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 神田 隆至*
藤越 康祝
大瀧 慈 | 広島工大・工
広島大・理
広島大・原医研 | 拡張成長曲線モデルにおける線型仮説に対する尤度比検定 |
| 2 | 三浦 徳仁*
岩原 香織
瀬尾 隆 | 東京理大・理・院
東京理大・理・院
東京理大・理 | 楕円母集団における平均ベクトルの成分に対する同等性検定について |
| 3 | 岡本 直也*
瀬尾 隆 | 東京理大・理・院
東京理大・理 | 楕円母集団における平均ベクトルの多重対比較 |
| 4 | 早川 毅* | 富士大学・経済 | ある種の Elliptical 分布にもとづく統計量の分布について |
| 5 | 柳原 宏和* | 筑波大・社会工学系 | 非正規多変量線形モデルにおける尖度の推定について |

9月3日(水) 昼の部

A会場 コンペティション(2)

12:10 ~ 13:10

座長: 国友直人(東大・経済)

- | | | | |
|---|-------------------|----------------------|---|
| 1 | 船渡川 伊久子*
大橋 靖雄 | 東大・医
東大・医 | 多変量経時測定データに基づく適応的薬剤投与量変更のための反応予測 |
| 2 | 清水 昌平*
狩野 裕 | 阪大・人間科学・院
阪大・人間科学 | 独立成分分析における検証的アプローチ |
| 3 | 李 聖鍵* | 中央大・理工・院 | A Study on Multivariate Decision Trees with Some Applications |

9月3日(水) 午後の部(I)

A会場 特別講演: Adaptive Group Sequential Design

13:10 ~ 14:50

オーガナイザー: 丹後 俊郎(国立保健医療科学院)
座長: 丹後 俊郎(国立保健医療科学院)

- | | | | |
|---|-----------------------|---------------------------------------|--|
| 1 | Walter
Lehmacher* | Universität zu
Köln, Germany | Theoretical Part of Adaptive Group Sequential Design |
| 2 | Reinhard
Eisebitt* | ClinResearch
GmbH Köln,
Germany | Practical issues with software demonstration |

B会場 近似

13:10 ~ 14:50

座長: 赤平 昌文(筑波大・数学系)

- | | | | |
|---|------------------------------|---|---|
| 1 | 栗木 哲*
Jonathan
Taylor | 統数研
スタンフォード大 | 平均, 分散が不均一な正規確率場の最大値の分布 |
| 2 | 竹村 彰通*
TAYLOR
Jonathan | 東大・情報理工
Stanford Univer-
sity, Statistics | Validity of the expected Euler characteristic heuristic |

- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 3 | 飯森 孝行
杉山 高一
塚田 真一
山田 隆行* | 杏林製薬
中央大・理工
新潟国際情報大学
中央大・理工・院 | ある分散共分散行列の大きな次元数に対する第2固有値の分布について |
| 4 | 前園 宜彦* | 九大・経済 | ノンパラメトリックな信頼区間の比較 |
| 5 | 青木 敏*
竹村 彰通 | 東大・情報理工
東大・情報理工 | 高次分割表のサンプリングのための不変極小基底 |

C 会場 計量経済

13:10 ~ 14:50

座長：大森 裕浩（東大・経済）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1 | 程島 次郎* | 名古屋市大・経済 | 確率的回帰モデルの推測について |
| 2 | Sangyeol Lee
Siyun Park
前川 功一
河合 研一* | ソウル大学・統計学部
Customer Information Analysis Team, SK Co.
広島大・経済
広島大・社会科学・院 | Test for Structural Change in ARIMA Models |
| 3 | 国友 直人* | 東大・経済 | 同時方程式のセミパラメトリック推定の改善 |
| 4 | 佐藤 整尚* | 統計数理研 | 多変量自己回帰モデルによる経済時系列予測 |
| 5 | 千木良 弘明*
山本 拓 | 一橋大・経済・院
一橋大・経済 | The Granger Non-Causality Test in Cointegrated Vector Autoregressions |

D 会場 回帰

13:10 ~ 14:50

座長：百武 弘登（九大・数理）

- | | | | |
|---|--------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 藤木 美江*
白旗 慎吾
木村 美善 | 阪大・基礎工・院
阪大・基礎工
南山大・数理情報 | Regression Depth の理論とその応用に関する研究 |
| 2 | 吉崎 正浩*
内藤 貫太 | 小野薬品工業
島根大・総合理工 | ノンパラメトリック回帰におけるバイアス縮小推定量の実際の側面 |
| 3 | 安藤 雅和* | 南山大・経営 | ロバスト回帰推定量の最大バイアスの導出とそのシミュレーション評価 |

- | | | | |
|---|-------------------------|------------------------------------|-------------------------------|
| 4 | 小林 史明*
黒木 学
宮川 雅巳 | 東工大・社会理工・院
東工大・社会理工
東工大・社会理工 | 部分的最小 2 乗法 (PLS 法) の基本的性質について |
| 5 | 田中 浩光* | 愛知学院大・経営 | 回帰分析における Suppression と準共線性 |

E 会場 バーチャル統計学部 of 構想

13:10 ~ 14:50

座 長： 中野 純司 (統計数理研)

- | | | | |
|---|---------|------------------|--------------------------------------|
| 1 | 松原 望* | 東大・新領域創成
科学 | 統計研究・教育汎用サイト「バーチャル統計学部」のプロトタイプ完成について |
| 2 | 清水 信夫* | 統計数理研 | 統計科学関連WWWサイトの現状 |
| 3 | 森 一将* | 東大・総合文化研
究科・院 | インターネット教育サイトにおける受講者プロフィールの分析 |
| 4 | 石黒 真木夫* | 統計数理研 | 「引用可能な URL」の意義と効用 |

F 会場 企画セッション: 高次元データ解析の理論と応用 (1)

13:10 ~ 14:50

オーガナイザー: 若木 宏文 (広島大・理)

座 長: 若木 宏文 (広島大・理)

- | | | | |
|---|-----------------|------------------|-----------------------------|
| 1 | 柳本 武美*
大西 俊郎 | 統計数理研
統計数理研 | 共役解析における標準化事後モードの利用 |
| 2 | 清水 泰隆*
吉田 朋広 | 東大・数理・院
東大・数理 | ジャンプ型拡散過程の離散観測からの推定について . |
| 3 | 増田 弘毅*
吉田 朋広 | 東大・数理・院
東大・数理 | OU-SVM における汎関数の漸近展開の正当性について |

9月3日 (水) 午後の部 (II)

A 会場 企画セッション: シグモイド型用量反応関連の問題

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 高橋 行雄 (中外製薬)

座 長: 高橋 行雄 (中外製薬)

1	高橋 行雄*	中外製薬(株)・臨床解析部	シグモイド型用量反応関連の問題を企画した経緯および概要
2	馬場 淳 高橋 行雄*	明治製薬株式会社・薬事部 中外製薬(株)・臨床解析部	シグモイド型反応に関する古典的な線形化解析手法
3	杉山 公仁*	昭和薬品化工(株)・開発研究部	2値および計量値のシグモイド曲線の推定および逆推定
4	大森 崇* 佐藤 真理	京都大学・大学院医学研究科 東京理科大学・医薬統計コース・院	細胞毒性試験における事例適用
5	山田 雅之* 吉田 光宏	キッセイ薬品工業(株)・開発企画部 グラクソ・スミスクライン(株)・B.M.データサイエンス部	複数のシグモイド曲線の同時推定
6	板東 正博* 高橋 行雄	エーザイ(株)・研 開試験監理部 中外製薬(株)・臨床解析部	用量反応曲線のあてはめソフトの評価
7	芳賀 敏郎*	元東京理科大学	身近な Excel のソルバーによる非線形回帰
8	奥村 英則* 内藤 貫太	中国短期大学・経営情報学科 島根大学・総合理工学部	Bandwidth selection for kernel smoothing in binomial regression

B 会場 企画セッション: DNA アレイデータ解析に関する統計的諸問題

15:00 ~ 17:50

オーガナイザー: 樋口 知之(統計数理研), 井元 清哉(東大・医科研)
座 長: 樋口 知之(統計数理研), 井元 清哉(東大・医科研)

1	井元 清哉* 樋口 知之	東大・医科研 統計数理研	DNA アレイデータ概説
2	大谷 敬子* 大瀧 慈 佐藤 健一 西山 正彦	JBIC 広島大・原医研 広島大・原医研 広島大・原医研	cDNA マイクロアレイデータの数理モデルおよび統計解析
3	大羽 成征* 石井 信	奈良先端科学技術 大学院大学・情報 科学研究科 奈良先端科学技術 大学院大学・情報 科学研究科	背景ノイズの評価に基く遺伝子発現量データのクラスタ解析

4	牛嶋 大* 宮田 敏 星川 裕 野田 哲生 松浦 正明	癌研・ゲノムセ 癌研・ゲノムセ 癌研・ゲノムセ 癌研・ゲノムセ 癌研・ゲノムセ	cDNA マイクロアレイを用いた抗癌剤感受性予測の統計的方法と問題点
5	樋口 知之* 井元 清哉 金 順暎 宮野 悟	統計数理研 東大・医科研 東大・医科研 東大・医科研	ベイジアンネットワークと測定ノイズロバストな遺伝子ネットワークの推定
6	堀本 勝久* 油谷 幸代	東大・医科研 東大・医科研	グラフィカル・ガウシアン・モデリングによる遺伝子制御関係の推定
7	井元 清哉* 樋口 知之 後藤 多嘉緒 田代 康介 久原 哲 宮野 悟	東大・医科研 統計数理研 東大・医科研 九大・農 九大・農 東大・医科研	遺伝子発現データと生物学的知識からの遺伝子ネットワークの推定
8	玉田 嘉紀* 金 順暎 坂内 英夫 井元 清哉 田代 康介 久原 哲 宮野 悟	京大・化学研究所・院 東大・医科研・院 東大・医科研 東大・医科研 九大・農 九大・農 東大・医科研	共通配列探索手法とベイジアンネットワークによる遺伝子ネットワーク推定

C 会場 企画セッション: MCMC を利用した応用計量分析

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 和合 肇 (名大・経済)
座 長: 渡部 敏明 (都立大・経済)

1	和合 肇*	名大・経済	挨拶
2	Stanislav Radchenko Hiroki Tsurumi*	Rutgers Univ, Econ, 院 Rutgers Univ, Econ	Limited Information Bayesian Analysis of a Simultaneous Equation with an Autocorrelated Error Term
			討論者 照井 伸彦 (東北大・経済)
3	繁榎 算男* 森 一将	東大・総合文化研 究科 東大・総合文化研 究科	内申成績と共通試験に基づく大学成績の予測
			討論者 岩崎 学 (成蹊大・工)
4	大森 裕浩* 渡部 敏明	東大・経済 都立大・経済	誤差項に相関のある非線形状態空間モデルのためのブロックサンプリング
			討論者 谷崎 久志 (神戸大・経済)

- | | | | |
|---|----------------|------------------|---|
| 5 | 古澄 英男* | 北大・経済 | Posterior Analysis of Latent Competing Risk Models by Parallel Tempering
討論者 福重 元嗣 (阪大・経済) |
| 6 | 浅井 学*
渡部 敏明 | 都立大・経済
都立大・経済 | Comparison of MCMC Methods for Estimating GARCH Models
討論者 小林 正人 (横浜国大・経済) |
| 7 | 大鋸 崇* | 千葉大・法経 | 周辺尤度によるマルコフ切替モデルと確率的水準遷移モデルの比較
討論者 大屋 幸輔 (阪大・経済) |
| 8 | 内山 博邦* | 阪大・経済・院 | A Bayesian Analysis of Duration Dependent Regime Switching Models
討論者 古澄 英男 (北大・経済) |

D 会場 企画セッション: ネットベースの統計環境の利用と応用

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 森 裕一 (岡山理大・総合情報)
座 長: 水田 正弘 (北大・情報)

- | | | | |
|---|----------------------------------|--|----------------------------------|
| 1 | 森 裕一* | 岡山理大・総合情報 | ネットベースの統計環境 (問題提起と整理) |
| 2 | 南 弘征* | 北大・情報 | PC クラスタ環境におけるデータ解析法の実装について |
| 3 | 山本 由和*
中野 純司 | 徳島文理大・工
統計数理研 | 統計解析システムにおける並列分散処理機能の利用 |
| 4 | 藤原 文史*
中野 純司 | 青山学院大・経済
統計数理研 | 統計解析言語のインタプリタとその実装 |
| 5 | 山本 義郎*
森 裕一
宿久 洋 | 多摩大・経営情報
岡山理大・総合情報
鹿児島大・理 | データ (シナリオ/ストーリー) に基づく統計学習システムの構築 |
| 6 | 柳 貴久男*
垂水 共之
笛田 薫
飯塚 誠也 | 岡山理大・総合情報
岡山大・環境理工
岡山大・環境理工
岡山大・法 | 統計教育のための Web 教材 |

総合討論

指定討論者 垂水 共之 (岡山大・環境理工)
中野 純司 (統計数理研)
山口 和範 (立教大・社会)

E 会場 企画セッション: 統計教育 (統計教育の問題点と他組織との連携)

15:00 ~ 17:00

オーガナイザー： 村上 征勝（統計数理研究所），渡辺 美智子（東洋大・経済）
座 長： 渡辺 美智子（東洋大・経済）

- 1 三浦 由己* 駿河台大学 統計用語集作成プロジェクトについて
- 2 依田 源* 甲府第一高校 高校における統計教育の現状と問題点
- 3 井出 満* 大阪産業大学 義務教育における統計教育
- 4 二宮 智子* 玉川大学・経営 数学教育学会との連携による統計教育普及活動
- 5 山本 眞一* 筑波大・大学研究 センター 知識社会・教育政策・統計教育

指定討論者 片岡 正昭（慶応大・総合政策）
川崎 茂（総務省統計研修所）

F 会場 企画セッション：高次元データ解析の理論と応用（2）

15:00 ~ 16:40

オーガナイザー： 若木 宏文（広島大・理）
座 長： 若木 宏文（広島大・理）

- 1 若木 宏文* 広島大・理 正規母集団からの統計量の高次元漸近展開
- 2 藤越 康祝 広島大・理 MANOVA 検定統計量の検出力の高次元漸近展開
若木 宏文 広島大・理
姫野 哲人* 広島大・理・院
- 3 松本 智恵子* 広島大・理・院 判別関数のクラスと高次元漸近展開
若木 宏文 広島大・理

9月3日（水） 夕の部

A 会場 コンペティション（3）

17:40 ~ 19:40

座 長： 三輪 哲久（農環技研）

- 1 田中 冬彦* 東大・情報理工・院 AR モデル多様体における断面曲率の符号評価と予測分布の
駒木 文保 東大・情報理工 構成
- 2 佐藤 祐介* 北大・工・院 近接フレーズ相関パターンを用いたテキストデータの特徴解析
南 弘征 北大・情報基盤セ
ンター
水田 正弘 北大・情報基盤セ
ンター

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|-----------------------------------|
| 3 | 弘 新太郎*
小宮 由里子
南 弘征
水田 正弘 | 北大・工・院
北大・情報基盤センター
北大・情報基盤センター
北大・情報基盤センター | 相対射影追跡法における2次元 Hall Type 射影指標について |
| 4 | 島村 徹平*
水田 正弘 | 北大・工・院
北大・情報基盤センター | 情報量規準による l_1 罰則付き回帰モデルの推定 |
| 5 | 増田 弘毅* | 東大・数理・院 | 多次元一般化双曲型分布と OU 過程の定常分布の関係について |
| 6 | 清 智也*
駒木 文保 | 東大・情報理工・院
東大・情報理工 | 局所漸近混合正規性を持つモデルのための情報量規準 |

9月4日(木) 朝の部

A 会場 コンペティション(4)

8:50 ~ 10:10

座 長: 柳川 堯(九大・数理)

- | | | | |
|---|-------------------------|--|--------------------------------------|
| 1 | 竹之内 高志* | 総合研究大学院大学・院 | ブースティングによるロバストな判別分析 |
| 2 | 叶 雄*
町田 和彦
馬場 康維 | 総合研究大学院大学・数物科学・院
早大・人間科学研究科
統計数理研・統計科学情報センター | 高齢者のストレスと生活習慣の数量化分析 |
| 3 | 富田 哲治* | 広島大・原医研 | 多変量ポアソン対数正規モデルの密度近似 |
| 4 | 口羽 文*
伊藤 陽一
大橋 靖雄 | 東大・医・院
東大・医
東大・医 | cDNA アレイデータに対する検定の多重性と相関を考慮した解析方法の検討 |

9月4日(木) 午前の部

A 会場 企画セッション: SNP データの解析における統計的諸問題

10:20 ~ 12:00

オーガナイザー： 松浦 正明（癌研・ゲノムセンター），江口真透（統計数理研）
座 長： 松浦 正明（癌研・ゲノムセンター）

- | | | | |
|---|---|--|-------------------------------------|
| 1 | 磯村 実*
牛嶋 大 | 癌研・ゲノムセ
癌研・ゲノムセ | 一塩基多型（SNP）データとその統計学的側面 |
| 2 | 藤澤 洋徳* | 統計数理研 | モデルに基づいたSNP遺伝子型タイピング |
| 3 | 佐藤 健一*
大谷 敬子
牛嶋 大
磯村 実
松浦 正明
三木 義男
大瀧 慈 | 広島大・原医研
JBIC
癌研・ゲノムセ
癌研・ゲノムセ
癌研・ゲノムセ
癌研・ゲノムセ
広島大・原医研 | インベータ法によるSNP遺伝子型データの2変量正規混合分布に基づく分類 |
| 4 | 宮田 敏* | 癌研・ゲノムセ | 一塩基多型に基づくデータ解析 |
| 5 | 富田 誠*
鎌谷 直之 | JBIC
東京女子医大・膠
原病リウマチ痛風
セ | 連鎖不平衡解析における多座位の関係 |

B 会場 臨床試験

10:20 ~ 12:00

座 長： 上坂 浩之（イーライ・リリー）

- | | | | |
|---|---------------------------|--|--|
| 1 | 福島 彰*
浜田 知久馬
吉村 功 | 大鵬薬品工業
東京理大・工
東京理大・工 | 区間打ち切りデータにおける非対称な核関数を用いた平滑化ハザード関数の有用性 |
| 2 | 菅波 秀規*
浜田 知久馬
吉村 功 | 東京理大・工・院
東京理大・工
東京理大・工 | 第一種の過誤を制御した症例数再推定における検出力について |
| 3 | 吉村 健一*
西山 智 | 東大・医・院
アベンティス
ファーマ | 多変量区間打ち切り生存時間の解析における問題点：補完を伴う解析を中心に |
| 4 | 西川 正子*
山尾 剛一
小川 真樹子 | アベンティス・生物
統計・DM部
アベンティス・臨床
開発企画第三部
アベンティス・生物
統計・DM部 | Informative dropout が起こる場合の有害事象の経時的発現状況の推定 |
| 5 | 鍵村 達夫*
松山 裕
佐藤 俊哉 | 日本ベーリンガー
東大・医
京大・医 | 海外で実施された試験結果の国内患者集団への外挿可能性の検討 |

C 会場 金融

10:20 ~ 12:00

座 長： 竹内 恵行 (阪大・経済)

- | | | | |
|---|--------------------------|--|---|
| 1 | 安川 武彦*
椿 広計 | 筑波大・ビジネス
科学研究科・院
筑波大・ビジネス
科学研究科 | 格付けデータの非線形性に関する分析 |
| 2 | 刈屋 武昭*
牛山 史朗
遠藤 良輔 | 京大・経済研
三菱信託銀行
関西電力 | 気温 TT |
| 3 | 片岡 淳*
田村 義保 | 総研大・数物科学
研究科・院
統計数理研 | 公表データによる住宅金融公庫 RMBS の期前償還モデル |
| 4 | 池田 陽介*
笛田 薫 | 岡山大・自然科学・院
岡山大・環境理工 | 日本企業に対する環境格付け手法の考察 |
| 5 | 林田 実*
大野 裕之 | 北九州市立大学・経済
東洋大・経済 | A Statistical Study of Transactions Cost and Stock Trading Volume |

D 会場 ミクロデータ

10:20 ~ 12:00

座 長： 加納 悟 (一橋大・経済研)

- | | | | |
|---|---------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1 | 星野 伸明* | 金沢大・経済 | 無限分解可能分布モデルを用いた個票開示リスク評価 |
| 2 | 佐井 至道* | 岡山商科大・法経 | 一般化 Zipf モデルを利用した母集団寸法指標の最尤推定 |
| 3 | 勝浦 正樹* | 名城大・経済 | 社会生活基本調査における生活行動間の関係 |
| 4 | 荒木 万寿夫
両角 良子*
美添 泰人 | 青山学院大・経営
東大・経済
青山学院大・経済 | ミクロデータによる消費者行動のコーホート効果・年齢効果・時間効果への分解 |
| 5 | 荒木 万寿夫
両角 良子*
美添 泰人 | 青山学院大・経営
東大・経済
青山学院大・経済 | 家計調査・貯蓄動向調査のミクロデータを利用した勤労者世帯不平等度の分析 |

E 会場 漸近論とその周辺

10:20 ~ 12:00

座 長： 前園 宣彦 (九大・経済)

- | | | | |
|---|-----------------|-----------------------|-----------------------------------|
| 1 | 関谷 祐里*
種市 信裕 | 北海道教育大・教育
帯広畜産大・畜産 | 複数の多項母集団における一様性検定統計量の帰無分布の形式的漸近展開 |
|---|-----------------|-----------------------|-----------------------------------|

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|----------------------------------|
| 2 | 高田 佳和* | 熊本大・工 | ベールン・フィッシャー問題における2段階推定法の二次の漸近有効性 |
| 3 | 汪 金芳*
Small
Christopher, G. | 帯広畜産大・畜産
Univ. Waterloo,
Dept. Stat. Act.
Sci. | 推定量の漸近安定性を利用した頑健的反復法 |
| 4 | 伏木 忠義*
駒木 文保 | 統計数理研・予測
制御研究系
東大・情報理工 | ノンパラメトリック・ブートストラップを用いた予測 |
| 5 | 鈴川 晶夫* | 北大・経済 | カプラン・マイヤー積分統計量の性質について |

9月4日(木) 午後の部(I)

A会場 特別講演

13:10 ~ 14:50

オーガナイザー: 国友 直人(東大・経済)
座長: 国友 直人(東大・経済)

藤越 康祝* 広島大・理 多変量解析へのチャレンジ: 現状と展望

B会場 医学生物学における検定

13:10 ~ 14:50

座長: 柳川 堯(九大・数理)

- | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|
| 1 | 高橋 邦彦*
丹後 俊郎 | 保健医療科学院・技
術評価部
保健医療科学院・技
術評価部 | ある平面領域同定の検定とその評価法: 疾病集積性を例として |
| 2 | 石岡 文生*
栗原 考次 | 岡山大・自然科学・院
岡山大・環境理工
学部 | Lattice型地域データのホットスポットの検出 |
| 3 | 白葉 飛鳥*
柳川 堯 | 九大・数理・院
九大・数理 | 交絡因子がある場合の負の二項サンプリングに基づく条件付き検定 |
| 4 | 西山 智*
柳原 宏和
吉村 功 | アベンティス
筑波大・社工
東京理大・工 | 最大対比法および複合最大対比法のp値・検出力およびサンプルサイズ設計プログラム |
| 5 | 村木 千恵*
島本 武嗣
佐藤 健一
大瀧 慈 | 広島大・原医研
広島大・医学系研
究科・院
広島大・原医研
広島大・原医研 | 混合正規分布のコンポーネント数に関する統計的検定 |

C 会場 経済・経営データ解析

13:10 ~ 14:50

座 長： 福重 元嗣 (阪大・経済)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1 | 明城 聡*
金澤 雄一郎*
Stephen
Turnbull | 筑波大・社工・院
筑波大・社工
筑波大・社工 | Do consumers understand TCO?: A study of consumer decision making in the U.S. automobile market |
| 2 | 吉田 あつし* | 筑波大・社工 | 小地域データを利用した老人介護施設選択モデルの推定 |
| 3 | 竹内 恵行* | 阪大・経済 | 損益分布の確率モデルについての一考察 |
| 4 | 明城 聡*
金澤 雄一郎* | 筑波大・社工・院
筑波大・社工 | Estimating the total cost of automobile ownership in the U.S. |
| 5 | 下野 恵子
古川 章好*
三澤 哲也
森 隆一 | 名古屋市大・経済研
日本学術振興会
名古屋市大・経済
京都産業大学・理 | 地方分権とは何か - Wavelet 平滑化法の応用 - |

D 会場 推定論

13:10 ~ 14:50

座 長： 本田 敏雄 (筑波大・社会科学系)

- | | | | |
|---|--------------------------|----------------------------------|---|
| 1 | 大野 洋平*
篠崎 信雄 | 慶應大・理工・院
慶應大・理工 | 2 水準系直交表における誤差分散の不偏推定量の改良問題 |
| 2 | 鳥越 規央*
道家 暎幸
氏家 勝巳 | 東海大・理
東海大・理
東海大・教育研究
所 | 一般ガウスマルコフモデルの biased estimator に関する一考察 |
| 3 | 大西 俊郎*

柳本 武美 | 統計数理研・領域
統計
統計数理研・領域
統計 | 推定関数の不偏性に基づく対数・恒等・正準リンクの特徴づけ |
| 4 | 長塚 豪己*
鎌倉 稔成 | 中央大・理工・院
中央大・理工 | Location-scale parameter model の shape parameter の推定に関する一考察 |
| 5 | 寒河江 雅彦
山本 けい子* | 岐阜大・工
岐阜大・特別研究員 | ピン節点パラメータをもつ区分的線形確率密度関数の推定 |

E 会場 学習とデータ解析

13:10 ~ 14:50

座 長： 尾形 良彦（統計数理研）

- | | | | |
|---|--------|----------------|---|
| 1 | 山田 忠明* | 塩野義製薬・研究
開発 | SOM の経時データの適用 |
| | 浦狩 保則 | 塩野義製薬・研究
開発 | |
| | 田崎 武信 | 塩野義製薬・研究
開発 | |
| 2 | 石岡 恒憲* | 大学入試セ・研究
開発 | Jess:日本語小論文の自動採点システム - 入社試験における作文データの評価 - |
| | 鷺坂 由紀子 | HRR・測定技術部 | |
| | 二村 英幸 | HRR・測定技術部 | |
| 3 | 宮田 敏* | 癌研・ゲノムセ | 適合的モデル選択基準 |
| 4 | 山谷 学* | 北大・工・院 | 動体追跡照射データに対する関数データ解析法の適用 |
| | 島村 徹平 | 北大・工・院 | |
| | 小宮 由里子 | 北大・工 | |
| | 清水 伸一 | 北大・医 | |
| | 白土 博樹 | 北大・医 | |
| | 水田 正弘 | 北大・工 | |
| 5 | 田中 祐一* | 中央大・理工・院 | Web 文書を利用した関連語抽出に関する研究 |
| | 鎌倉 稔成 | 中央大・理工 | |

9月4日（木） 午後の部（II）

A 会場 企画セッション: 多重比較法研究の最近の動向

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 広津 千尋（明星大・理工）, 鎌倉 稔成（中央大・理工）
座 長: 広津 千尋（明星大・理工）, 鎌倉 稔成（中央大・理工）

- | | | | |
|---|--------|----------|---------------------------------|
| 1 | 広津 千尋* | 明星大・理工 | 多重比較研究の最近の動向と様々な応用 |
| 2 | 鎌倉 稔成* | 中央大・理工 | 脳画像の統計的データ解析における多重比較の問題 |
| | 寺西 友弘 | 中央大・理工・院 | |
| 3 | 三輪 哲久* | 農環技研 | 多重比較における統計計算について |
| 4 | 今田 恒久* | 九州東海大・工 | Dunnett の方法に基づく平均ベクトルの多重比較法について |
| | 道家 暎幸 | 東海大・理 | |

指定討論者 栗木 哲（統計数理研）

B 会場 企画セッション: QOL 測定尺度研究部会の最終討論

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 丸山 久美子 (聖学院大・人文)
座 長: 丸山 久美子 (聖学院大・人文)

- 1 四戸 智昭* 福岡県立大・看護 PTSD の QOL 測定尺度化の試み (2)
- 2 本田 純久* 長崎大・医 原爆被爆者の QOL に関する統計的検討 (2)
柴田 義貞 長崎大・医
- 3 野口 海* 東京医科歯科大 がん患者に対する FACTSp 日本語版の信頼性・妥当性の検討
森田 智視 京大・医
- 4 田崎 美弥子* 東京理大 WHOQOL スピリチュアリティ研究調査結果 - 日本人のスピ
リチュアリティ -
- 5 折笠 秀樹* 富山医科薬科大 スピリチュアリティに関する QOL 測定尺度の統計的諸問題

総 合 討 論

指定討論者 萬代 隆 (国立循環器病センター)
柴田義貞 (長崎大学医学部)
折笠秀樹 (富山医科薬科大学)

C 会場 企画セッション: 統計学とマーケティング

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 照井 伸彦 (東北大・経済)
座 長: 和合 肇 (名大・経済)

- 1 阿部 誠* 東大・経済 消費者行動のモデル化: 消費者の異質性
- 2 里村 卓也* 阪大・経済 小売店舗顧客の空間的購買行動分析
討論者 樋口 知之 (統計数理研)
- 3 山口 類* 統計数理研 状態空間モデルによる飲食店売上げ予測
土屋 映子 東工大・理
樋口 知之 統計数理研
討論者 照井 伸彦 (東北大・経済)
- 4 小高 雄一* 株式会社 電通 価格における消費者の異質性について: Hierarchical Bayes
阿部 誠* 東大・経済 Model を用いた分析
討論者 大西 浩志 (ビデオリサーチ)
- 5 佐藤 忠彦* 総研大・統計科学 観測されない非価格プロモーション実施の有無の POS デー
専攻・院 タからの統計的推測法
樋口 知之 統計数理研
北川 源四郎 統計数理研
討論者 里村 卓也 (阪大・経済)

- 6 近藤 文代* 筑波大・社工 POS データによる国産ブランドと海外ブランドの分析
市村 幸子 (株) なとり
討論者 阿部 誠 (東大・経済)
- 7 照井 伸彦* 東北大・経済 A Threshold Choice Model for Asymmetric Market Re-
Wirawan 東北大・経済・院 sponse and Segmentation
Dony Dahana
討論者 山田 昌孝 (京都産業大・経営)

D 会場 企画セッション: 統計学と保険

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 大森 裕浩 (東大・経済), 国友 直人 (東大・経済)

第一部 (座長: 大森 裕浩 (東大・経済))

- 1 田中 周二* 日本アクチュアリー会・ニッセイ アクチュアリアル・サイエンスの現代的課題: 統計学に期待
基礎研 すること
- 2 松山 直樹* 日本アクチュアリー会・明治生命 生命保険商品開発の現状と課題
- 3 竹村 宗哲* 東京海上火災・日本アクチュアリー会 統計的手法によるリスクの定量化への試み

第二部 (座長: 国友 直人 (東大・経済))

- 4 小暮 厚之* 慶應大・総合政策 保険数理とノンパラメトリック統計モデル
- 5 西田 真二* 東京海上フィナンシャルソリューションズ 気温リスク・スワップの合理的ペイオフ関数決定法に関する考察
- 6 森平 爽一郎* 慶應大・総合政策 保険価格決定と測度変換 (加重分布)

総合討論

指定討論者 加納 悟 (一橋大・経済研)

E 会場 企画セッション: データとその属性情報の記述

15:00 ~ 17:30

オーガナイザー: 柴田 里程 (慶應大・理工)
座長: 丹後 俊郎 (国立保健医療科学院)

- 1 大津 起夫* 大学入試セ・研究 データの属性記述とソフトウェア
開発部
斎藤 大輔 北大・文・院
中島 晃 北大・文・院

- | | | | |
|---|-------------------------|-------------------------------------|----------------------|
| 2 | 齋藤 大輔*
中島 晃
大津 起夫 | 北大・文・院
北大・文・院
大学入試セ・研究
開発部 | X M L によるメタデータ記述と運用 |
| 3 | 柴田 里程* | 慶應大・理工 | DandD プロジェクト |
| 4 | 島津 秀康* | 慶應大・理工・院 | DandD インスタンス |
| 5 | 横内 大介* | 慶應大・理工・院 | DandD サーバ・クライアントシステム |
| 6 | 熊坂 夏彦*
横内 大介 | 慶應大・理工・院
慶應大・理工・院 | DandD とデータ解析ソフトウェア R |
| 7 | 仰木 裕嗣*
島津 秀康 | 慶應大・環境情報
慶應大・理工・院 | DandD によるスポーツ競技支援 |

9月5日(金) 朝の部

A 会場 コンペティション(5)

8:50 ~ 10:10

座 長： 藤越 康祝(広島大・理)

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 清水 泰隆* | 東大・数理・院 | 離散観測されるジャンプ型拡散過程におけるレヴィ測度の密度推定. |
| 2 | 小西 葉子*
西山 慶彦
安道 知寛
川崎 能典 | 日本学術振興会
京大・経済研
九大・数理・院
統計数理研 | 生産関数のノンパラメトリック統計解析 |
| 3 | 逸見 昌之* | 総研大・数物科学
研究科統計科学専
攻・院 | 傾向スコアの推定の効果について |
| 4 | 島津 秀康*
柴田 里程 | 慶應大・理工・院
慶應大・理工 | 野鳥羽数時系列の局所回帰による分解とその環境要因変化との関連性 |

9月5日(金) 午前の部

A 会場 医学データの統計モデル

10:20 ~ 12:00

座 長： 佐藤 健一（広島大・原医研）

- | | | | |
|---|--------|--------------------|----------------------------|
| 1 | 岡本 政人* | 独立行政法人 統計
センター | 交互作用効果を考慮したベイズ型コウホートモデルの拡張 |
| 2 | 華山 宣胤* | 尚美学園大学・芸
術情報学部 | 超高齢者死亡データの解析 |
| | 渋谷 政昭 | 高千穂大・経営 | |
| 3 | 廣瀬 英雄* | 九州工業大学・情
報工学部 | SARS 解析 |
| | 麻生 智英 | 九州工業大学・情
報工学部・院 | |
| | 占部 貴久 | 九州工業大学・情
報工学部 | |
| 4 | 石塚 直樹* | 国立がんセ・研究所 | 腫瘍マーカー PSA 倍加時間推定の統計的問題 |
| | 河本 博 | 国立がんセ・研究所 | |

B 会場 定常時系列

10:20 ~ 12:00

座 長： 矢島 美寛（東大・経済）

- | | | | |
|---|--------|-----------|--|
| 1 | 鹿間 勇樹* | 慶應大・理工・院 | 強定常尺度混合過程におけるレベル交差点数の分散 |
| | 清水 邦夫 | 慶應大・理工 | |
| 2 | 田中 稔* | 専修大・ネット情報 | Asymptotic behavior of the expected length of excursions |
| | 清水 邦夫 | 慶應大・理工 | above a level for ellipsoidal processes |
| 3 | 清水 邦夫* | 慶應大・理工 | Expected number of level-crossings for a strictly stationary |
| | 田中 稔 | 専修大・ネット情報 | ellipsoidal process |
| 4 | 前田 康智* | 中央大・理工・院 | 周波数領域での時系列の主成分分析について |
| | 藤井 光昭 | 中央大・理工 | |
| 5 | 筑瀬 靖子* | 香川大・工 | Time Series Analysis on Special Manifolds |

C 会場 消費と家計の統計分析

10:20 ~ 12:00

座 長： 根本 二郎（名大・経済）

- | | | | |
|---|--------|----------------|--------------------------|
| 1 | 牧野 都治* | 東京理大・理 | 高額所得納税金額のデータからの読み |
| 2 | 守屋 邦子* | 日本銀行・調査統
計局 | 企業物価指数 < C G P I > の作成方法 |

- | | | | |
|---|--------|--------------|---|
| 3 | 伊藤 薫* | 岐阜聖徳学園大・経済情報 | 1990年代後半の男女別・年齢別人口移動について - 2000年国勢調査を利用して - |
| 4 | 佐藤 朋彦* | 総務省統計研修所 | 家計消費に関する新たな指標について |
| 5 | 高橋 伸一* | 総務省統計局 | 消費者物価指数におけるPOSデータを用いたヘドニック指数について |

D 会場 確率モデル

10:20 ~ 12:00

座 長： 松原 望（東大・新領域創成科学）

- | | | | |
|---|-----------------------|-----------------------------|---|
| 1 | 伊藤 栄明*
Shepp Larry | 統計数理研
Rutgers University | Parking cars with spin but no length |
| 2 | 伊藤 栄明* | 統計数理研 | 繰り返し N 人一般化ジャンケンゲームについての漸近安定性 |
| 3 | 井上 潔司*
安芸 重雄 | 学振特別研究員
阪大・基礎工 | A generalized Polya urn model and related distributions |
| 4 | 二ツ矢 昌夫* | 弘前大・理工 | 故障したコンポーネント情報によるコヒーレントシステムの推測 |
| 5 | 三澤 哲也* | 名古屋市大・経済 | Composition Methods による確率微分方程式の数値近似法 |

E 会場 主成分とクラスター

10:20 ~ 12:00

座 長： 宿久 洋（鹿児島大・理）

- | | | | |
|---|--------------------------|---|--|
| 1 | 佐藤 美佳* | 筑波大・社工 | 分類構造に基づく区間データに対する重みつき主成分分析 |
| 2 | 宮本 友介*
狩野 裕
清水 昌平 | 阪大
阪大
阪大 | 正規ノイズのある独立成分分析と非正規因子分析 |
| 3 | 塚田 真一
杉山 高一
貞村 良昭* | 新潟国際情報大学・
情報文化学部
中央大・理工
中央大・理工・院 | 因子負荷量の同等性の検定について |
| 4 | 小笠原 春彦* | 小樽商大・商 | Asymptotic biases of the unrotated/rotated solutions in principal component analysis |
| 5 | 水田 正弘* | 北大・情報 | 関数データに対するクラスター分析 |

F 会場 決定理論

10:20 ~ 12:00

座 長： 高田 佳和 (熊本大・工)

- | | | | |
|---|-------------------------|--------------------------------|---|
| 1 | 清水 淳史*
赤平 昌文
竹内 啓 | 筑波大・理工・院
筑波大・数学
明治学院大・国際 | Combined Bayesian-Frequentist approach to confidence intervals for a positive parameter |
| 2 | 張 元宗*
篠崎 信雄 | 目白大・人文
慶應大・理工 | 2つのポアソン母数に順序制約がある場合の線形関数の推定 |
| 3 | 丸山 祐造*
岩崎 克則 | 東大・空間情報
九大・数理 | 正規分布の正の平均の推定におけるミニマクス性と許容性のロバストネス |
| 4 | 久保木 久孝* | 電通大・システム | 予測尤度の構造におけるベイズ的側面 |
| 5 | 野上 佳子* | 筑波大・社工 | Regret region hypothesis testing using unbiased statistics: Case of the exponential distribution. |

9月5日(金) 昼の部

A 会場 コンペティション(6)

12:10 ~ 13:10

座 長： 岸野 洋久 (東大・農生)

- | | | | |
|---|--------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1 | 吉田 悦子*
菅波 秀規
大橋 靖雄 | 東大・医・院
東京理大・工・院
東大・医 | 臨床試験におけるクラスターランダム化デザインの基礎的検討 |
| 2 | 青木 義充*
加藤 剛 | 慶應大・理工
慶應大・理工 | 長距離から反射平面をスキャンした画像とその再生法 |
| 3 | 大野 和広*
中村 剛 | 中央大・数学・院
長崎大・環境科学 | 折れ線関数によるモデル検証能力 |

9月5日(金) 午後の部

A 会場 ゲノム・遺伝解析

14:00 ~ 17:00

座 長： 岸野 洋久 (東大・農生), 伊藤陽一 (東大・医)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 佐藤 泰憲*
菅波 秀規
浜田 知久馬
吉村 功
吉田 輝彦
吉村 公雄 | 東京理科大
東京理科大・興和
東京理科大
東京理科大
国立がんセンター
国立がんセンター | ミレニアム・ゲノム・プロジェクトの試験デザインにおける
統計学的考察 |
| 2 | 能登原 盛弘* | 名古屋市大・シス
テム自然科学 | サンプル遺伝子の系図過程と遺伝的多様性 |
| 3 | 間瀬 茂* | 東工大・情報理工 | BP アルゴリズムによる遺伝子マーカデータの解析 |
| 4 | Waddell Peter

岸野 洋久*
Miao Xijiang | サウスカロライナ
大学・農生
東大・農生
サウスカロライナ
大学・情報・院 | 分子系統樹の頑健ベイズ推定 |
| 5 | 伊藤陽一*
大橋靖雄 | 東大・医
東大・医 | 分子標的薬剤に対する用量反応性遺伝子の探索 |
| 6 | 上原 啓明
橋本 剛直
神保 雅一* | 慶應大・理工・院
みずほ信託銀行
慶應大・理工 | DNA library screening のためのポジティブ発見アルゴリズム |
| 7 | 長谷川 政美* | 統計数理研 | 分子系統学における統計学的問題 |

B 会場 時系列モデル

13:10 ~ 17:00

座 長： 北川 源四郎（統計数理研）

- | | | | |
|---|------------------------------|---|---|
| 1 | 田中 哲也*
藤井 光昭

吉村 豊 | 中央大・理工・院
中央大・研究開発
機構
中央大・理工 | ある非定常な多変量時系列の分析について |
| 2 | 川崎 秀二* | 一橋大・経済 | On Evaluation of Wavelet Coefficient Domain MLEs associated with Gaussian Processes |
| 3 | 甫喜本 司*
藤井 光昭 | 北大院・水産科学
中央大 | 構造変化の速さが局所定常なスペクトルの推測に与える影響
について |
| 4 | 青木 義充*
加藤 剛 | 慶應大・理工・院
慶應大・理工 | 連続な濃度をもつ散乱面を仮定した場合の合成波 |
| 5 | 加藤 剛*
青木 義充 | 慶應大・理工
慶應大・理工・院 | Vaguelette 変換による非定常雑音を含む非直接的データの解析 |
| 6 | 加藤 比呂子*

谷口 正信
本田 学 | NTT コミュニケー
ション科学基礎研
究所・メディア情
報研究部
早大・理工
生理学研究所・心
理生理学部門 | 乗法型変調非線形自己回帰モデルと皮質筋間機能連関解析への適用 |

- | | | | |
|----|--|--|---|
| 7 | 米本 孝二*
柳川 堯 | 九大・医
九大・数理 | ダイナミックノイズを含むカオス的時系列データのリアプノフ指数の推定 |
| 8 | 加藤 比呂子*

中谷 智広

梶川 祥世

天野 成昭 | NTTコミュニケーション科学基礎研究所・メディア情報研究部
NTTコミュニケーション科学基礎研究所・メディア情報研究部
NTTコミュニケーション科学基礎研究所・社会情報部
NTTコミュニケーション科学基礎研究所・社会情報部 | 乳児音声の基本周波数パタンの分析のための統計的手法 |
| 9 | 山下 宙人*
尾崎 統 | 総研大・統計科学
統計数理研 | EEG 動的逆問題に対する高次元カルマンフィルタの近似解法 |
| 10 | Andreas Galka*
山下 宙大
尾崎 統
Rolando Biscay
Pedro Valdes-Sosa | キール大
総研大
統数研
ハバナ大
キューバ国立神経科学センター | Spatiotemporal Kalman Filtering as a tool for solving the inverse problem of EEG generation |

C 会場 マクロ経済と企業の統計分析

13:10 ~ 14:50

座 長： 伴 金美（阪大・経済）

- | | | | |
|---|------------------------|--------------------------|---|
| 1 | 池野 秀弘* | 駿河台大学・経済 | Forecasts by Business Indicators in Japan: a Real-Time Analysis |
| 2 | 村澤 康友* | 大阪府大・経済 | Statistical Foundation of the Composite Index |
| 3 | 田浦 元* | 立教大・経済・院 | 航空分野における割引運賃型価格競争と消費者余剰の分析 |
| 4 | 小巻 泰之* | 日大・経済 | サーベイデータから窺える期待形成 - 日・米・英との比較 |
| 5 | 石田 実*
松下 幹直
椿 広計 | 筑波大・院
東京三菱投信投資
筑波大 | 為替レートに整合する通貨価値の推定手法 |

C 会場 統計調査

15:00 ~ 17:00

座 長： 美添 泰人（青山学院大・経済）

- | | | | |
|---|------------------------|-------------------------|-----------------------------|
| 1 | 山田 茂* | 国土館大・政経 | 企業・事業所を調査客体とする統計調査結果の精度について |
| 2 | 石井 太*
鈴木 健二
西郷 浩 | 厚生労働省
厚生労働省
早大・政経 | 国民生活基礎調査標本誤差推定へのリサンプリング法の応用 |
| 3 | 鄭 躍軍* | 統計数理研 | 不等確率非復元抽出の重み付け推定量に関する考察 |
| 4 | 樋田 勉* | 群馬大学・社会情報学部 | 有限母集団における累積分布関数の推定について |
| 5 | 小島 宏* | 国立社会保障・人口問題研究所・国際関係部 | 国勢調査における外国人人口の「調査漏れ」 |
| 6 | 石井 達男 | 総務省統計研修所 | 労働力調査の都道府県別結果の標本誤差について |

D 会場 統計モデル

13:10 ~ 17:00

座 長： 広津 千尋（明星大・理工）

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|---|
| 1 | 狩野 裕* | 阪大・人間科学部 | 擬最尤法と識別性 |
| 2 | 田中 研太郎*
竹村 彰通 | 東大・情報理工・院
東大・情報理工 | 混合分布モデルにおける一致推定量の構成 |
| 3 | 中村 永友*
上野 玄太
樋口 知之
小西 貞則 | 札幌学院大
統計数理研
統計数理研
九大・数理 | 観測不能領域を含むデータに対する混合分布モデルの適用 |
| 4 | 宮村 理*
狩野 裕 | 阪大・人間科学・院
阪大・人間科学 | Robustifying Covariance Selection via β -divergence |
| 5 | 星野 直人* | 足利工業大学・経営情報 | 非対称な損失関数による許容差決定と目標値の調整 |
| 6 | 神山 雅子
樋口 知之* | 鉄道総研
統計数理研 | 測定誤差の特性を考慮したサンプリング間不均一性の補正 |
| 7 | 川口 淳* | 九大・数理・院 | 相関次元から見たオーロラ |
| 8 | 河村 敏彦* | 広島大・工・院 | 反射壁確率微分方程式を用いた代謝モデル |
| 9 | 松浦 弘幸*

中野 正博
根本 哲也 | 政策研究大学院大学・研究プロジェクトセンター
産医大・医
都立高専 | 確率過程・確率力学と複素拡散方程式，及び社会システム解析法 |

E 会場 判別

13:10 ~ 14:50

座 長： 内藤 貫太 (島根大・総合理工)

- | | | | |
|---|--------------------------|-----------------------------|--|
| 1 | 野中 美佑*
小西 貞則 | 九大・数理・院
九大・数理 | 正則化局所尤度法に基づくロジスティック回帰と判別 |
| 2 | 薬真寺 裕*
安部 友紀
藤越 康祝 | 広島大・理・院
広島大・理・院
広島大・理 | 高次元多変量 2 値データの判別における変数選択 |
| 3 | 小林 景* | 東大・情報理工・院 | Least square support vector machine の解析 |
| 4 | 紙屋 英彦*
竹村 彰通 | 岡山大・経済
東大・情報理工 | Characterization of rankings generated by linear discriminant analysis |

E 会場 空間データ

15:00 ~ 17:00

座 長： 西井 龍映 (広島大・総合科学)

- | | | | |
|---|--|----------------------------------|---|
| 1 | 尾形 良彦* | 統計数理研・調査
実験解析研究系 | 時空間統計モデルによる地震活動の特徴付けと変化解析 |
| 2 | 庄 建倉*
尾形 良彦 | 統計数理研・研究
開発
統計数理研・研究
開発 | Stochastic reconstruction of characteristics associated with earthquake clusters |
| 3 | 西門 克郎*
鎌倉 稔成 | 中央大・理工・院
中央大・理工 | 商圏分布のクラスタリングにおける Principal Points の利用 |
| 4 | AGUS SETI-
AWAN*
TARUMI
TO-
MOYUKI | 岡山大・自然科学・院
岡山大・環境理工 | UTILIZATION OF SMALL GEOGRAPHIC AREA ESTIMATION TO BUILD A MODEL THAT BASED ON POPULATION DENSITY |
| 5 | 石岡 文生*
栗原 考次 | 岡山大・自然科学・院
岡山大・環境理工
学部 | Lattice 型地域データのホットスポットの検出 |

F 会場 分布論

13:10 ~ 15:00

座 長： 栗木 哲 (統計数理研)

- | | | | |
|---|----------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 竹村 彰通
椎名 洋* | 東大・数理情報
信州大学・経済 | 母集団固有値が無限に発散したときのウィッシュャート分布 |
| 2 | 駒木 文保* | 東大・情報理工 | ローレンツ錐モデル・ウィッシュャートモデルのベイズ予測 |
| 3 | 松縄 規*
中村 好延 | 統計数理研・統計
基礎研究系
総研大・統計科学
専攻・院 | 近似の方向性を考慮した準極値統計量の一様近似分布と定量的誤差評価 |
| 4 | 吉田 亮* | 総研大・数物科学・院 | 重み付きサンプリング法 |
| 5 | 中村 忠
平井 安久* | 岡山理大・総合情報
岡山大・教育 | モグラ算術による正規確率の2項近似 |

F 会場 検 定 論

15:10 ~ 17:00

座 長： 今野 良彦（日本女子大・理）

- | | | | |
|---|----------------------------------|------------------------------------|--|
| 1 | 中村 智洋*
道家 暎幸
土井 誠
氏家 勝巳 | 東海大・理・院
東海大・理
東海大・理
東海大・理 | 母平均の変化点を見つけるための群逐次検定方式 |
| 2 | 村上 秀俊*
杉山 高一 | 中央大・理工・院
中央大・理工 | 分布の同等性に関するノンパラ検定と検出力の比較 |
| 3 | 篠原 敬*
杉山 高一 | 中央大・理工
中央大・理工 | 乱数の一様性に関する検定法について |
| 4 | 杉浦 成昭* | 中央大・理工 | Generalized Bayes tests for ordered normal means with an unknown common variance |
| 5 | 三輪 哲久* | 農環技研 | 変数変換による非心 F 分布の正規近似 |

閉会式

A 会場

17:10 ~ 17:30

授賞式: 2003 年度統計関連学会連合大会最優秀発表賞, 同優秀発表賞
 応用統計学会会長 佐藤 義治
 大会閉会の辞: 日本計量生物学会会長 柳川 堯
 日本統計学会会長 藤越 康祝

2003年度統計関連学会連合大会

広告・出展 (五十音順, 敬称略)

アイザック, 朝倉書店, インフォーマティック, 岩波書店, エス・ピー・エス・エス, エスミ, 講談社, SAS Institute Japan, 数理システム, 武田薬品工業, 東京図書, 統計数理研究所, 日本電子計算, 日本統計協会, マルセルデッカー, 友隣社, ワイリー・ジャパン.

助成 (財) 日本統計協会, (財) 統計情報研究開発センター

2003年度統計関連学会連合大会 各委員会

連絡委員会: 広津 千尋 (委員長, 明星大), 岩崎 学 (成蹊大), 岡太 彬訓 (立教大), 岸野 洋久 (東大), 国友 直人 (東大), 栗木 哲 (統計数理研), 佐藤 義治 (北大), 柴田 里程 (慶應義塾大), 竹村 彰通 (東大), 田澤 司 (数理システム), 田村 義保 (統計数理研), 垂水 共之 (岡山大) 丹後 俊郎 (国立保健医療科学院), 道家 暎幸 (東海大), 馬場 康維 (統計数理研), 林 篤裕 (大学入試センター), 藤越 康祝 (広島大), 藤澤 洋徳 (統計数理研), 水田 正弘 (北大), 三輪 哲久 (農業環境技術研), 矢島 敬二 (東京理大), 柳川 堯 (九大), 和合 肇 (名古屋大), 渡邊 裕之 (万有製薬).

実行委員会: 和合 肇 (委員長, 名古屋大), 岩崎 学 (成蹊大), 大隅 昇 (統計数理研), 勝浦 正樹 (名城大), 木村 美善 (南山大), 国友 直人 (東大), 栗木 哲 (統計数理研), 澤田 彰博 (名城大), 下野 恵子 (名古屋市大), 仁科 健 (名古屋工大), 根本 二郎 (名古屋大), 野口 裕之 (名古屋大), 広津 千尋 (明星大) 程島 次郎 (名古屋市大), 三澤 哲也 (名古屋市大), 南 美穂子 (統計数理研), 村上 隆 (名古屋大), 山田 光男 (中京大).

企画委員会: 岩崎 学 (委員長, 成蹊大), 柴田 里程 (慶應義塾大), 倉田 博史 (東大), 水田 正弘 (北大), 丹後 俊郎 (国立保健医療科学院), 渡邊 裕之 (万有製薬), 根本 二郎 (名古屋大)

プログラム委員会: 上坂 浩之 (日本イーライリリー), 阪本 雄二 (広島国際大), 照井 伸彦 (東北大), 百武 弘登 (九大), 福重 元嗣 (大阪大), 山岡 和枝 (国立保健医療科学院)

事務局: 藤澤 洋徳 (チーフ, 統計数理研), 岩崎 学 (成蹊大), 岸野 洋久 (東大), 栗木 哲 (統計数理研), 田村 義保 (統計数理研), 南 美穂子 (統計数理研)

(表紙図案は土屋隆裕氏作成の2002年度版を蛸名優子さんが修正)

2003年度 統計関連学会 連合大会 プログラム

2003年7月

編集・発行: 2003年度統計関連学会連合大会

企画委員会委員長 岩崎 学

〒106-8569 東京都港区南麻布 4-6-7 統計数理研究所内

名古屋駅周辺

1. 名古屋駅

2. 周辺施設

3. 交通機関

4. 周辺地図

名古屋駅周辺

1. 名古屋駅

2. 周辺施設

3. 交通機関

4. 周辺地図

5. 周辺施設

6. 周辺地図

